

分野：自然への愛着

## 「環境講座・上尾市の自然と希少動植物」

環境アドバイザー

荒木 三郎

対象 上尾市内 小中学校 (21人)

所要時間 2時間

場所 上尾市教育委員会 教育センター

実施時期 令和3年10月12日

## 概要

- ・上尾市内で自然が残っている場所について紹介する
- ・埼玉県のレッドリストについての解説する
- ・昆虫標本や生体展示した生き物を手に取って観察し解説する
- ・上尾市に生息する希少種の紹介

プログラムの  
ねらい

- ・上尾市にもこんな動植物がいて、絶滅危惧種であることを理解していただく
- ・自然界の生き物を知り、好きになってくれたらと思います
- ・生態系、生物多様性や自然環境について学び、自然の大切さを理解してくれたら最高です。

## プログラムの内容

## 1 希少動植物の解説（70分）休憩含む

- ・上尾市内で自然が残っている

場所を紹介する

8か所の自然再生地・ビオトープ・トラスト地  
県指定市の森・市指定景観地・その他公園

- ・上尾市に生息する希少動植物の紹介

希少植物 草本、木本類

希少野鳥類 水鳥類、猛禽類、その他野鳥

希少哺乳類 両生類 爬虫類 甲殻類 魚類

希少昆虫類 甲虫 チョウ トンボ ハチ他

## 2 展示した昆虫標本や生体展示の解説（30分）

- ・昆虫標本 生体展示昆虫、魚類

## 3 質問コーナー（20分）



## 受講者の反応

学校適用指導教室の子供たちでしたが、解説者（サブちゃん先生）の話をよく聞き理解しているようでした、小学校低学年の子供も何となく理解していたようです。

子供たちは写真での解説よりも、生態展示や標本での解説で身近に触れることが楽しいようでした、子供たちと信頼感もでき、解説に私のテンションも上がりました、重いドブ貝やシカの角が全員触れるようになり、大盛り上がりになりました、感謝の声やサブちゃん先生ありがとうの音が聞けました。 コロナ過の中三密を避けゆったり環境講座が出来ました。

環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要鳴りました



中間休みに生き物観察会